

白洲アズサ、生徒会長の命により
貴様を神秘生産母体の実験体に
採用することとなった

アリウスを裏切った貴様が
処刑されないのは、ひとえに
生徒会長のご慈悲によるものだ

せいぜいその身をもって
罪を償うことだな

不覚……としか
言いようがない自分の
未熟さに辟易する

今もお私を
拘束している触手……

銃撃がほとんど
効いていなかった

どういう理屈かは
分からないが、とにかく
嫌な予感がする

ヒラミに辛い思いをさせて
おきながら、本懐を果たす
ことはおろか……

得体の知れない化け物に
みすみす捕らえられて
しまうなんて

拘束は緩みそうにないが、
どうにかして早く脱出の
糸口を見つけなければ……

……

化物に言葉は通じない
だろうが、私は対拷問訓練を
積んでいる

何をしようとも、
私の心を折るのは
不可能だ

さっきまで蠢く
だけだった触手が
股ぐらに……？

ヴァニタス。
ヴァニタートゥム……

お前のやることは
全て徒労に終わる

ぬ……

触手についでいる
突起も、グミのような
感触で全く痛みもない

股間に触れた
だけ……？

なんだ……？
何がしたいんだ……？

ぬき……

まだ動けない以上、
甘んじて受け入れるしか
ないが……

A decorative illustration of purple and pink flowers, likely cherry blossoms, with green leaves and a brown branch. The flowers are stylized with soft, painterly textures.

しかし、この程度
ならば、耐えることは
至極簡単だ

だが、やっぱり
痛くも痒くも……

いや、なんというか
むず痒くはあるが……

井

ズリッ

ね

今のうちに脱出方法を
模索しないと……!!



どんどん喉の奥に
侵入してきて……っ

く、口に触手が
入り込んできた……!?

頭をホルドされて
いるせいで、首を振っても
外れる気配がない……!!



吐き出したいのに……
回を塞がれているせいで
鼻にまで液体が……!!

りよ、量が
多すぎる!

おぼ……っ

溺れてしま……っ!!

胃に入りきらない……
液体が逆流してくる……!!

な、なんだ……!?

身体が
熱く……!

まさか……
毒!?

さっきから擦られ
続けている股間が……

なんだか……
ふわふわして……

嫌だ……

なにか……

なにか……
きちゃう……!

ずる

ずる

ズル







目の前が真っ白に
なって……

気持ちいい……？

わん

は……

は……

さ……

わん

なんだか……
不思議な感覚が……

めち



あー!!

17041

今度はいつたい
何を……

ッ
!?

消化液だとしたら
まずい……!

とろは

下半身が使い物に
ならなくなるともう
逃げられな……っ

///



.....?

溶けない.....?

ふ、服が.....!

ズバッと.....

いけない.....!
このままじゃ身体を
焼かれてしま.....!

繊維質だけに
反応するのか.....?

|||



やりたければ
やればらら……

服だけを溶かしたのは
そういうことか……

だが、どれだけ
甚振られようとも、
私は絶対屈しない……！

ぬ……

///



私の身体が
どうなろうと
悔いはない

はー

はー

はー

性知識に疎い自覚がある
私でも、この行為の意味は
知っている……

だが……

なぜだ……

本来ならば、結ばれた人と
愛を育むための……

尊ばれるべき
もの……

どうしてこんな
ことが……

はー

はー

はー



はっ.....
放せ.....えっ!

.....

ぐっ...

ぐっ...

はっ

はっ

はっ





さっきの失禁にも似た
感覚のせいで腰が砕けて
力が入らない……

こんなことを
繰り返されたら……

ああ……

分かってしまった……
この化け物は私を屈服
させたいのではない

肛門も……!?

あくまでも
私を休ませる気は
ないのか……??

私を徹底的に
壊すつもり
なんだ……



こんなこと……
対拷問訓練で受けた
ことなんかない……

内側から挟られる
ような感触が
気持ち悪い……

怖……

私は……
何をされるんだ……？

こんなの……
慣れられる
はずがない……！

終わった……？

あ……

いや……
違う、そんな事は
あり得ない……

……？

これは私の
希望的観測に
過ぎない……

膣を甚振っていた
触手が離れて
いった……？

まだ……
終わらない……

ぬ
ぽん



ひッ!?

無理……

無理だっ!

そんなの……

入るわけが……っ

ま、まさか
それを……

ぬ
ぬ
ぬ



嫌だ...

あ...

あああ...

さ...

さ...











ここかんを
すわれて……

んんん

あやうなふたりの
むりやう……

んんん

はっはっ

はっはっ

はっはっ

わたし……

あやうな……
して……た……？

あやうな……
はっはっ



やめて……

は……

は……

ああ……

それは
だめだ……

本当に……

す
1/4
1/4
…





















え...?

お...

お...

い...

母乳...?

私の身体...
もう...壊れて...

そんな...

ん...

ん...







しんだほうが
いいくらに……

むりやりきもち
よくされて……

んん

なだでもゆるしを
こうでも……

やつぱりきもち
よくされて……

どうして……
わたしたちのからだは……
こうなっているのだろう……

んん

ああ……

そうか……

きもちよくなんか
なりたくないのに……

わたしたちは……
くるしむために
うまれてきたんだ……



敵影
ありません！

ヒフミちゃん
こちらです！

はい！

情報が正しければ
ここにアズサちゃん
がいるはず………！

ブリーチングします！
離れてください！

人々

助けに
きま……い？

！

アズサちゃん！
アズサちゃん！！

私です！
ビワマです！

ひっ……
ひっ……
ひっ……
こんなん……
なん……

い、今この
うねうねを
外し……ま……

え……

す……



エンカちゃん

ののや……

いったい
なにが……

嘘……
うそ……

アズサ……
ちゃ……

……

……

無断使用・無断転載禁止

©Univale/AmoGAG

ヒフミ！ハナコ！
そっちにアズサが
いるのよね!!

私もそっちに……

コハルちゃん！
来てはいけません！

至急先生と……

いえ、正義実現
委員会と救護騎士団に
応援要請を！

あ……
うん、分かった……

……ねえ、
アズサは……

……

え……
で……

大丈夫です、
きっと助かります

きつと……

キィ